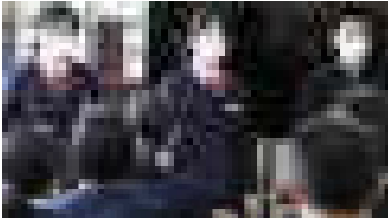




飛躍! 後期後半!



校内に活気が戻ってきました。今年度の締めくくりと来年度の飛躍につながる後期後半がスタートしました。

16日の授業前に行われた生徒集会で、今後に向けた意気込みを力強く発表してくれた代表3名をご紹介します。

☆これまでは、工夫しながら復習を繰り返してきた。部活動でも協力して取り組んだ。今後もこれらを継続し、学習では予習も加える。部活動では、家でも筋トレを行い、健康維持にも努める。一つ一つのことに今まで以上に丁寧に取り組みたい。(1年 □□ □□)

☆後期前半は、サーブを上から打てるようになるなどの成長があったが、生活リズムが不規則になってしまったこともあった。この点は、冬季休業中に改善することができている。今後は、学習内容がしっかり身に付くように勉強方法を改善すること、部活では体力を向上させることと、相手の攻撃を止めて自分たちの攻撃につなげられるバレーボールにすることを目指したい。(2年 □□ □□)

☆冬休み中は1日6時間以上の学習を実践し、学習の仕方を見直したり、苦手なところを再確認したりできた。これらを継続して、今後のテストに臨みたい。生活面では規則正しい生活と健康管理をしっかりと行うことができた。残り少ない日々を大事にして、全員が志望校に合格できるように、輝積学年のみんなと頑張っていきたい。(3年 □□ □□)

癸卯 (みずのとう)

今年の干支(と)は、「癸卯」です。「癸」は、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表し、「卯」には安全、温和、跳ね上がるという意味があり、何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれるよい年になると言われているようです。これらを合わせ、「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になる。」ことが期待されています。



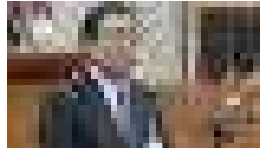
中学生議会



冬季休業中も子どもたちは様々な活動に取り組んできました。3年生は、実力テストや学習相談、1・2年生は部活動等。そして、生徒会長の□□□

□さんと副会長の□□□□さんは、11日に大仙市役所の本会議場で行われた中学生議会に参加しました。中学生議会は、市内全中学校の代表が議長や議員となっており、まちづくりや教育行政などについて、通常の議会に習って一般質問形式で質問や提案を行うもので、3年ごとに開催され、今回で4回目となります。

□□さんは、「『思いやり』や『喜び』が感じられる心のふれあい交流」をテーマに、高齢者施設等での交流機会の創出や障がい者スポーツの普及等について提案しました。また、再質問として、□□さんが、用具の数や指導者の派遣・送迎の支援の有無について問いいただきました。



これらに対して、□□大仙市長から、障がい者スポーツ体験が人権ユニバーサル事業や心のバリアフリー教育で推進されていること、各種用具の詳細な数、指導者の派遣や送迎バスの活用は可能であることなどの答弁がなされました。各校からも、将来の大仙市に関わる建設的な提案が多数出され、有意義な議会となりました。今回の経験が、今後の生徒会活動の活性化にもつながっていくに違いありません。

スキー授業



スキー場がこれほど近くにあり、学校は、全国でも類をみませません。文部科学省による学習指導要領(体育)では、学校や地域の実態に応じて、要件が整っている学校に対して、スキーなどの自然との関わりの深い活動を積極的にを行うことを奨励しています。

恵まれた環境を生かした教育活動である1回目のスキー授業が、18日に穏やかな天候の中で行われました。グループごとに、どの生徒も気持ちよさそうに颯爽な滑りを見せていました。スキー授業の実施に当たっては、保護者の皆様から指導や、用具の準備・運搬等で多大なるご協力をいただいております。ご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。スキー授業は今後3回を予定しております。